

東御市立図書館評価
令和6年度の取り組み結果と令和7年度目標

資料2

評価段階

A…計画通り実施し、一定の成果があった。
B…概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。
C…不十分な点や課題が多く、計画通りに行かなかった。

★東御市「総合計画」に基づく評価

施策 目標	評価対象事業	総合計画の目標値	令和6年度目標	令和6年度取り組み結果	自己 評価	外部評価指摘事項	外部 評価	令和7年度目標
⑱確かな学力豊かな心、健やかな身体を育む教育の推進 ⑳人づくり、地域づくりにつながる生涯学習の推進（R6～総合計画）								
・地域の情報の収集・提供の拠点として、市民の「読みたい・調べたい・学びたい」に応える図書館を目指します。								
	ア 図書館貸出冊数の増加	年間貸出冊数 冊	・令和6年度からは貸出冊数を目標値とする。 貸出冊数 162,000冊	・貸出冊数 147,095冊 (R5年度実績：146,425冊) 来館者数 72,506人 (R5年度実績：70,155人)	C	・来館する方が偏っていないか調査するといい。 ・目標に達せられなかった原因がわかるといい。 ・分類別の貸し出し冊数を調べてみてはどうか。 ・一人が借りられる冊数を増やしてはどうか。	C	貸出冊数 162,000冊 (令和10年度目標)
	イ 蔵書の充実	R6年度（2024年度）を修正 ↓ R8年度（2026年度）までに 18万冊	蔵書数 175,000冊	・蔵書数 173,269冊 (R5年度 172,000冊) (R4年度 168,848冊) 1,269冊の増となった。	C	・何を基に蔵書数を決めているのかわかるといい。 ・内容の決定も知りたい。 ・どのような蔵書が人気か。 ・蔵書の充実とともに、書庫の本の活用はどうなっているのか。	C	蔵書数 176,000冊
	ウ 市民ニーズの把握	3年毎にアンケートを実施。利用者のニーズを把握し改善する。	課題を洗い出し、改善を図る。	・課題である図書館のPR不足を解消するため広報周知を強化した。	B	・スマホの市のお知らせに新書なども出してもらえるといい。	B	課題を洗い出し、改善を図る。
	エ 図書館評価	内部・外部の評価を実施し、公表する。	R5年度評価結果を公表し、図書館運営の充実を図る。	・R5年度評価結果を令和6年8月に館内及びHPに公表した。	B		B	R6年度評価結果を公表し、図書館運営の充実を図る。

★東御市立図書館「基本理念」に基づく評価

基本目標 ～出会いを楽しむ 学びと創造の拠点づくり～

施策 目標	評価対象事業	中期的目標	令和6年度目標	令和6年度取り組み結果	自己 評価	外部評価指摘事項	外部 評価	令和7年度目標
1 読書や学習活動を支え、出会いと交流を楽しむ図書館								
① 市民の読書環境、学習環境の充実を図ります。								
	読書環境の整備と充実	蔵書の充実・予約サービス等各種サービスを充実し利用者が満足する読書環境を提供する。	寄贈本の積極的な受け入れ490冊 発行して1年以内の本、特に絵本、紙芝居、児童書を依頼し図書館の蔵書不足と、市民が読み終えた本の有効活用を図る	・寄贈本 419冊	A	・資金がないのだからいいと思う。再活用はいい。 ・新しい本ばかりでなく、古くてもよい本にも目を向けるよう。図書館の厚さになる。	A	寄贈本の積極的な受け入れ490冊 発行して1年以内の本、特に絵本、紙芝居、児童書を依頼し図書館の蔵書不足と、市民が読み終えた本の有効活用を図る
	② 市民のニーズに応えるさまざまな講座を開催し、学習・交流の場を提供します。							
	朗読講座	朗読等の講座を開設し、朗読の技術向上を志す市民の交流の場を提供する。	・実施数3回	・実施数3回（延べ39人参加） 岩崎信子先生が「朗読の基本を学ぶ」講座を3回コースで行った。	A	・よい企画と思う。	A	・実施数3回

③ 閲覧席の充実、休憩や飲食コーナーを配置して居心地の良い空間を提供します。							
	施設管理等	施設管理等により読書環境を維持する。施設内外の環境美化、図書の破損・汚損防止に努める。	・案内誘導の強化、工夫 ・巡回点検、施設管理・補修・修繕・館外環境の整備（草刈・除雪等）	・クロちゃんのパネルを設置し誘導。 ・館内の巡回点検等をした。 ・館外環境の整備をした。	A	・もう少し居心地の良さを追求してほしい。 ・独立した建物でないだけに遠くから見える「図書館」の看板は必要。（中央公民館方面駐車場から見える壁面）	A ・案内誘導の強化、工夫 ・巡回点検、施設管理・補修・修繕・館外環境の整備（草刈・除雪等）

施策目標	評価対象事業	中期的目標	令和6年度目標	令和6年度取り組み結果	自己評価	外部評価指摘事項	外部評価	令和7年度目標
2 地域の情報拠点、暮らしや仕事に役立つ図書館								
① 庁舎併設の利点を生かし、行政資料の積極的な収集・提供に努めます。								
	行政資料収集・提供	予算関係・事業報告・事業計画等の資料収集を行い、蔵書の充実を図る。	計画策定部署に提供の依頼をすると共に、情報の収集、情報の発信を行う。目標100冊	収集対象資料 100冊 （R5年度 93冊） ・計画策定部署に提供依頼の働きかけを行い、積極的に収集を行った。	A	・ほぼ目を通すことがないのでわからないが、大事と思う。	A	計画策定部署に提供の依頼をすると共に、情報の収集、情報の発信を行う。目標110冊
② 広域ネットワークを利用した幅広い資料の提供を行います。								
	上田地域広域ネットワーク	ネットワークを活用して予約・貸出・返却の機能充実を図る。	エコール管内での利活用拡大を図る。	Web予約冊 R6年度 68,438冊 （R5年度 65,669冊）	A	・ネットワークは活用できてとても良いと思う。	A	エコール管内での利活用拡大を図る。目標68,500冊
③ 農業、地場産業、観光に関する情報の収集に努めます。								
	産業振興関連の蔵書収集	農業・地場産業・観光に関する蔵書の充実を図る。	ワイン関係、農業、観光等書籍の拡充	・注目度の高いワインに関する蔵書の特設コーナーを設置し、市民の地場産業への関心を高めた。ワイン21冊・農業56冊・観光12冊購入した。	A	・農家の本は、多くの市民にかかわることだから必要だと思う。	A	ワイン関係、農業、観光等書籍の拡充
④ インターネット、データベースを活用した情報提供の充実を図ります。								
	インターネット利用による情報提供	インターネットの活用により課題解決の手助けを行う。	インターネット利用 900件	・インターネット利用 803件 （R5年度実績 795件）	C	・年配者なのでほぼ活用できていない。 ・小学生も使っているか。 ・夏休みインターネット講座とかどうか。	C	インターネット利用 910件
⑤ レファレンスサービスの向上に努めます。								
	レファレンスサービスの利用促進	身近なレファレンスサービスの実施。	・レファレンスサービスの実施 230件	・レファレンスサービスの実施 272件（R5年度実績216件） ・質問しやすい雰囲気づくりを心がけた。	A	・地域の調べ者に対する提供できる資料が少ない。 ・雰囲気はとても良いと思う。	A	・レファレンスサービスの実施 280件

施策目標	評価対象事業	中期的目標	令和6年度目標	令和6年度取り組み結果	自己評価	外部評価指摘事項	外部評価	令和7年度目標
3 学校、家庭、地域との連携で子供たちを育てる図書館								
①ブックスタート事業や絵本の読み聞かせ等を行い、幼年期の読書環境の整備に努めます。								
	ブックスタート事業・幼児と絵本等	赤ちゃんと保護者が絵本を介して触れ合う時間を育てる。	ブックスタートで絵本の出張プレゼント実施（毎月）絵本を介して親子の触れ合いの大切さを説明。	・ブックスタート（12回：158冊） ・幼児と絵本（5回：180人）2歳6か月児健診で絵本を楽しむ体験を実施	A	・大切なことだと思う。 ・本好きになる第一歩。大事な活動だと思う。	A	ブックスタートで絵本の出張プレゼント実施（毎月）絵本を介して親子の触れ合いの大切さを説明。
②幼・保・小・中学校と連携し、学習活動の支援を行います。								
	学校・保育園等連携事業	学校図書館へ調べ学習の支援を行い、授業での図書の活用・利用促進を促す。	・調べ学習貸出の実施 ・移動図書館車の保育園巡回	・調べ学習等貸出の実施 延べ18回、263冊 （R5年度 14回、135冊） ・移動図書館車の保育園巡回を行った。	A	・幼少期に本に触れ合うのは大切なので、その機会を大いに増してほしい。	A	・調べ学習等貸出の実施 ・移動図書館車の保育園巡回
③学校・家庭と連携し、子供の読書環境の整備充実を図ります。								

		読み聞かせ講座事業	読書・読み聞かせ講座等を開設し、読み聞かせの楽しさへの理解を深める。	読み聞かせのための講座を開催する。読み聞かせ活動をする人のスキルアップに努める。	・いきいき読書講座の開催 （6月 18名、1月 16名） ・読み聞かせの基本についての講座を行った。	A	・いつも準備等してもらい、感謝。	A	読み聞かせのための講座を開催する。読み聞かせ活動をする人のスキルアップに努める。
④地域の高校生、専門学校生、大学生にも親しめる学習場所として、若者の創造性を培う環境の整備に努めます。									
		実習・研修受入れ事業	職場体験により、図書館への理解を深める。	・職場体験等の受入 指導内容の点検を行い、より効果的な指導を目指す。	・実習受入を実施。職業に従事する機会を与えた。 （東部中3人・北御牧中2人・丸子修学館高校1人・上田女子短大2人）	A	・これからも続けてほしい。	A	・職場体験等の受入 指導内容の点検を行い、より効果的な指導を目指す。

施策	目標	評価対象事業	中期的目標	令和6年度目標	令和6年度取り組み結果	自己評価	外部評価指摘事項	外部評価	令和7年度目標	
		4 地域文化を創造し、市民協働による図書館								
		①市民の学習活動、文化活動等を活発に展開します。								
		文化活動支援	市民の求めに応じた出前講座を行い、地域の文化活動を支援する。	・出前講座の実施 本や紙芝居などを通してお話の世界を楽しみ、豊かな心を育む。	・出前講座を2件実施した。 （北御牧児童館児童クラブ・北御牧子育て支援センター）	A	・時間があれば、子どもたちへの支援を増やしてほしい。	A	・出前講座の実施 本や紙芝居などを通してお話の世界を楽しみ、豊かな心を育む。 ・よい活動なのに、2件のみ実施はさみしい。PR不足か。	
②市民が参画できるような、図書館運営を目指します。										
イベントへの市民参加	朗読会・図書館まつり等に市民から協力を求め、企画段階から参加し、協働運営を目指す。	市民協働イベントの開催（図書館まつり・朗読会）	・10月開催の朗読会では企画段階から参加者自らが主体となり、選書に参加し、舞台装飾も考案した。 ・「大人のための読み聞かせ」の開催3回	A	・興味のある方を発掘し、その場を設け、活動が広がるのはいいと思う。	A	市民協働イベントの開催（図書館まつり・朗読会）			
③図書館ボランティアの育成に努め、活動を支援します。										
朗読ボランティア育成	朗読ボランティアへの活動支援を行い、レベルアップを図る。	育成支援活動の実施（朗読講座、朗読会）	・朗読会を開催するにあたって、技術向上のための指導会を実施した。	B	・どのくらいの方が育っているのか、わかるといい。	A	育成支援活動の実施（朗読講座、朗読会）			